2018 年度
第 55 回旭川東高等学校東京同窓会総会・懇親会
開催報告

2018 年 7 月 7 日、ハイアットリージェンシー東京に於いて実施いたしました「第 55 回旭川東高等学校東京同窓会 総会・懇親会」についてご報告いたします。

前日の雨は当日朝には上がり、正午過ぎには気温が 29℃近くにまで上昇しておりました。天候の影響を受けることなく、218 名（含ご来賓 9 名）の参加者にお集まりいただき、大変な盛り上がりの中、無事に閉会を迎えることができました。

今年度のテーマ「CONNEXIO」は新たなつながりの創発というメッセージ。七夕にちなみ浴衣姿で登壇した司会者の進行のもと、東高卒業生によるピアノと映像の「協演」、全員参加型のゲーム、思い出を共有する物販企画など、同窓会員のつながりを意識した企画で参加者にお楽しみいただきました。

総会・懇親会終了後の全体写真

1. 開催概要

日時：　2018 年 7 月 7 日（土）　13:30～16:00
場所：　ハイアットリージェンシー東京 B1F センチュリールーム
　　〒160-0023 東京都新宿区西新宿 2 丁目 7-2（TEL.03-3348-1234）
テーマ：　[CONNEXIO（コネクシオ）]
参加人数：　218 名
当番幹事期：40 期（メイン）、41 期（サブ)、50 期（サブ）

2. 内容詳細

開会を待ちながら・・・

開場から開会までの間は東高 51 期のジャズシンガー 門馬瑠依様の歌声を BGM に、東高 38 期 仁科尚文様（日本コカ・コーラ）および東高 39 期 村本智基様（大塚製薬）からの協賛飲料をウェルカムドリンクにふるまい、ご来場の皆さまをおもてなしさせていただきました。

総会

例年同様、冒頭の 15 分間で総会が執り行われました。高木会長の同窓会参加の皆様への歓迎メッセージに続き、山下事務局長より平成 29 年度会務報告・会計報告が行われ、拍手をもって承認を得ました。また、次期東京同窓会会長として高木会長の再任（任期 2 年）が拍手をもって信任されました。

懇親会

岡田校長先生 ご挨拶

懇親会の開始にあたり 3 名のご来賓の方々からご挨拶を頂戴いたしました。岡田聡先生（旭川東高等学校 校長）からは現在の東高の様子についてご紹介いただきました（当日は東高祭！）。今年の当番幹事期が着用した、旭川東高同窓会からお借りした法被にも触れていただきました。荒井保明様（旭川東高等学校同窓会 会長）からは、旭川の経済状況などのお話がありました。田村康史様（旭川東高校札幌突兀会 会長）には、札幌突兀会と東京同窓会のつながりについて楽しいお話をいただきました。また、ご来賓として、盛永喜之様（旭川東高等学校同窓会 副会長）、山城晋一様（旭川東高等学校同窓会 副会長）、松野美華様（旭川東高等学校同窓会 副会長）、畠山隆史様（旭川東高校札幌突兀会 幹事長代理）、糸田敏光先生（旭川東高等学校同窓会 専務理事）、原徳之先生（旭川東高等学校同窓会 事務局長）と、9 名もの方々に遠方よりお越しいただきました。

旭川東高同窓会「法被」

乾杯のご発声はスペシャルゲストのあさっぴーでしたが・・・、声が出せない。そこで、旭川市観光大使・フリーアナウンサーの朝妻久実さん（東高 52 期）が急遽サポート役として登場し、宴会がスタートしました。

あさっぴーと旭川市観光大使との掛け合い

今年の会場は、ともにブラウンを基調とした着座テーブルと立食テーブルでシックな雰囲気が演出されていました。品数豊富な物販コーナー「西新宿 高橋商店」が出店されました。目玉商品は、東高 36 期 谷脇綾子様生産の「ミディとまと」と「ピーマン」。あっという間に売り切れて、全品「完売！」となりました。展示品コーナーには、東高 38 期 中川律子様からの書籍の協賛品、書籍サンプル展示、ライブ予定のチラシなどご提供、旭川本校同窓会の

会場の様子（総会・懇親会開始前）

西新宿 高橋商店の品揃え

当番幹事期（東高 50 期）による記念品販売などがあり、コーナーを賑やかにしていただきました。

テーブルに配した「リレーノート」は東高 35 期が当番幹事期のときにスタートした企画で、今年も継続させていただきました。何十年続くか楽しみです。「卒業アルバムのスマートフォン閲覧」は昨年東高 39 期のヒット企画で、今年も踏襲させていただきました。懇親会後の各期の宴席を盛り上げる一助となったならば幸いに思います。良きものをつなぎたい、という思いを込めています。

5 年目のリレーノート

スマホ版卒業アルバム

CONNEXIO 企画第 1 弾は、東高 51 期のピアニスト 西本夏生様と東高 40 期の映像作家 山崎一様に、音楽と映像による共同作品のご披露をお願いしました。曲目は「ラプソディ・イン・ブルー」（作曲：ジョージ・ガーシュウィン）、ジャズとクラシックの出会い(CONNEXIO)を演出いただきました。曲の後半に差し掛かり、音楽と映像の迫力あるコラボレーションは見事に聴衆を引き込みました。アンコールの声も上がる盛り上がりとなりました。

北海道の自然映像と協奏する西本夏生さん

続く CONNEXIO 企画第 2 弾は、七夕にちなんだオリジナルゲーム「みんなでコネクしよ～♪」。5 色のサイリウム（蛍光発光する）リングを、色ごとに七夕飾りのようにつなぐ全員参加型のゲームを企画しました。長いリングのチェーンを作るためには、期を越えて、テーブルを越えて、若者を走らせて。皆の協力が勝利を呼び込みます。盛り上がりを見せる中、一つの誤算が・・・。青色と紫色のリングの発色があまりにも似ていて識別できず、なが～いチェーンが必然的にできてしまった青チームと

紫チームが同点優勝、という平和的な結果となりました。トラブルもまた、盛り上がりの一助になりました。

リングチェーンの長さを競う参加者たち

よい雰囲気の中、会は終盤へと進み、恒例の校歌斉唱。旭川中等学校校歌、旭川東高等学校校歌と続きました。東高卒業生の心が一つになる感慨深い瞬間でした。

閉会にあたり、当番幹事期の東高 40 期からご来場の御礼と将来への期待を述べさせていただきました。次期当番幹事期の東高 41 期からは、来年に向けた力強い決意表明をいただきました。そして最後に、毎年恒例となりました東高 1 期の白倉伸也様より締めのご挨拶を頂戴いたしました。準備段階の不安と、当日の盛会の喜びのコメントをいただき、最後は万歳三唱で幕を閉じました。

旭川東高東京同窓会に引き継がれる学校旗

3. 結言

今年も大変な盛り上がりの中、総会・懇親会を無事に終了することができました。当日ご出席いただきました皆様方、寄付・広告にてご協力を賜りました皆様方、本会の準備にご尽力いただきました諸先輩方・後輩方に厚く御礼申し上げます。

総会・懇親会への参加者はここ数年、減少の傾向にあります。バブル世代を過ぎ、団塊ジュニア世代を過ぎ、少子化世代へと向かっています。時代の変化を敏感にとらえ、同窓会の価値を高めていく活動が今後求められるものと感じます。皆様の積極的なご支援・ご協力・ご参加を、今後ともよろしくお願い申し上げます。

旭川東高等学校東京同窓会 当番幹事 40 期